

# 令和5年度 外務省当初予算(ODA)の概要

## I. 令和5年度外務省当初予算(ODA)

(単位:億円)

	令和4年度			令和5年度		
	当初	対前年度		当初	対前年度	
		増▲減額	増▲減率		増▲減額	増▲減率
政府全体	5,612	▲68	▲1.2%	5,709	98	1.7%
うち外務省所管	4,428	▲70	▲1.6%	4,428	0.2	0.0%
無償資金協力	1,633	1	0.1%	1,634	1	0.1%
JICA運営費交付金等	1,518	1	0.1%	1,519	1	0.1%
分担金・拠出金	621	2	0.3%	513	▲108	▲17.4%
援助活動支援等	656	▲74	▲10.1%	763	107	16.2%

## (参考) 令和4年度補正予算におけるODA予算

(単位:億円)

	令和4年度 補正追加額
政府全体	3,414
うち外務省所管	2,482
円安・物価高を受け、人々の生活や日本企業を守るための施策	120
国家間競争を勝ち抜き、平和で安定した国際秩序を維持・強化するための施策	1,753
地球規模課題の解決に貢献し、国際社会で仲間を増やすための施策	600
機動的で力強い外交実施するための経費	9
うち財務省所管	726
うち厚生労働省所管	199
うち農林水産省所管	2
うち経済産業省所管	1
うち環境省所管	4

## II. 令和5年度外務省当初予算(ODA)の形態別概要

➤ 無償資金協力 1,634億円(+1億円、+0.1%)

➤ JICA運営費交付金等 1,519億円(+1億円、+0.1%)

○ 令和5年度当初予算においては、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた取組、人間の安全保障の推進と地球規模課題への持続可能な開発目標(SDGs)の推進等のグローバルな課題への対処、JICA開発大学院連携の推進等を通じた親日派・知日派の拡大等の政策を実現するために必要な予算を計上している。

➤ ODA分担金・拠出金 513億円(▲108億円、▲17.4%)

○ 分担金及び義務的拠出金(総額339億円(+41億円、+13.7%))については、国際的な義務を誠実に履行。

○ 任意拠出金(総額174億円(▲149億円、▲46.2%))については、厳しい財政状況の中ゼロベースで見直しを行い、外交上の必要性に応じ、政策的観点等を踏まえ精査の上、メリハリをつけた予算を計上している。

➤ 援助活動支援等 763億円(+107億円、+16.2%)

○ 在外公館における経費 等